

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成30年5月17日(2018.5.17)

【公開番号】特開2017-174227(P2017-174227A)

【公開日】平成29年9月28日(2017.9.28)

【年通号数】公開・登録公報2017-037

【出願番号】特願2016-60777(P2016-60777)

【国際特許分類】

G 06 F 13/00 (2006.01)

G 06 F 17/30 (2006.01)

G 06 Q 30/02 (2012.01)

H 04 W 4/02 (2018.01)

H 04 M 11/00 (2006.01)

H 04 M 1/00 (2006.01)

【F I】

G 06 F 13/00 510 G

G 06 F 13/00 540 P

G 06 F 17/30 310 Z

G 06 Q 30/02 398

H 04 W 4/02

H 04 M 11/00 302

H 04 M 1/00 R

【手続補正書】

【提出日】平成30年3月28日(2018.3.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ネットワークを介してユーザ端末に情報を提供する情報提供装置であって、

前記ユーザ端末から当該ユーザ端末の位置情報を受信し、当該位置情報に基づいて、当該ユーザ端末が情報提供場所から第1の距離の範囲内に存在するか否かを判定し、第1の距離の範囲内に存在すると判定した場合に、前記ユーザ端末に対して前記情報提供場所の位置情報を送信する手段と、

前記ユーザ端末において、当該ユーザ端末が前記情報提供場所から第2の距離の範囲内に存在すると判定された場合に、当該ユーザ端末から情報要求を受信し、当該情報要求に基づいて、前記ユーザ端末に情報を送信する手段と

を備えることを特徴とする情報提供装置。

【請求項2】

ネットワークを介してユーザ端末に情報を提供する情報提供装置であって、

前記ユーザ端末から当該ユーザ端末の位置情報を受信し、当該位置情報に基づいて、当該ユーザ端末が情報提供場所から第1の距離の範囲内に存在するか否かを判定する判定手段と、

前記判定手段により、前記ユーザ端末が前記情報提供場所から第1の距離の範囲内に存在すると判定された場合に、当該ユーザ端末が前記情報提供場所から第2の距離の範囲内に存在するか否かを判定し、第2の距離の範囲内に存在すると判定した場合に、当該ユー

ザ端末に情報を送信する送信手段と
を備えることを特徴とする情報提供装置。

【請求項3】

ネットワークを介してユーザ端末に情報を提供する情報提供装置であって、
前記ユーザ端末から当該ユーザ端末の3次元の位置情報を受信し、当該位置情報に基づいて、当該ユーザ端末が情報提供場所から所定の距離の範囲内に存在するか否かを判定し、所定の距離の範囲内に存在すると判定した場合に、前記ユーザ端末に情報を送信する手段

を備えることを特徴とする情報提供装置。

【請求項4】

ネットワークを介してユーザ端末に情報を提供する情報提供装置であって、
前記ユーザ端末から当該ユーザ端末の3次元の位置情報を受信し、当該位置情報に基づいて、当該ユーザ端末が情報提供場所から第1の距離の範囲内に存在するか否かを判定し、第1の距離の範囲内に存在すると判定した場合に、前記ユーザ端末に対して前記情報提供場所の3次元の位置情報を送信する手段と、

前記ユーザ端末において、当該ユーザ端末が前記情報提供場所から第2の距離の範囲内に存在すると判定された場合に、当該ユーザ端末から情報要求を受信し、当該情報要求に基づいて、前記ユーザ端末に情報を送信する手段と

を備えることを特徴とする情報提供装置。

【請求項5】

ネットワークを介してユーザ端末に情報を提供する情報提供装置であって、
前記ユーザ端末から当該ユーザ端末の3次元の位置情報を受信し、当該位置情報に基づいて、当該ユーザ端末が情報提供場所から第1の距離の範囲内に存在するか否かを判定する判定手段と、

前記判定手段により、前記ユーザ端末が前記情報提供場所から第1の距離の範囲内に存在すると判定された場合に、当該ユーザ端末が前記情報提供場所から第2の距離の範囲内に存在するか否かを判定し、第2の距離の範囲内に存在すると判定した場合に、当該ユーザ端末に情報を送信する送信手段と

を備えることを特徴とする情報提供装置。

【請求項6】

前記情報提供場所は移動する、ことを特徴とする請求項1ないし5のうちいずれか1項に記載の情報提供装置。

【請求項7】

コンピュータを、請求項1ないし6のうちいずれか1項に記載の情報提供装置における各手段として機能させるためのプログラム。

【請求項8】

ネットワークを介して情報提供装置から情報を取得するユーザ端末であって、
情報提供場所に設置される発信装置からIDを受信し、当該IDを受信する際の受信電波強度に基づいて、前記ユーザ端末と前記情報提供場所との間の距離を推定する推定手段と、

前記距離が、所定の距離よりも小さいか否かを判定し、所定の距離よりも小さいと判定した場合に、前記IDを前記情報提供装置に送信する送信手段と、

前記情報提供装置から、前記IDに対応する情報を受信する受信手段と
を備えることを特徴とするユーザ端末。

【請求項9】

ネットワークを介して情報提供装置から情報を取得するユーザ端末であって、
情報提供場所に設置される発信装置から、ID、情報提供場所の位置情報、及び、第1の距離の値を受信する手段と、

前記情報提供場所の位置情報、前記第1の距離の値、前記ユーザ端末の位置情報、及び、当該ユーザ端末が保持する第2の距離の値に基づいて、当該ユーザ端末が前記情報提供

場所から第1の距離の範囲内に存在し、かつ、当該ユーザ端末が前記情報提供場所から第2の距離の範囲内に存在するという条件を満たすか否かを判定する手段と、

前記条件を満たすと判定された場合に、前記IDを前記情報提供装置に送信し、当該情報提供装置から、前記IDに対応する情報を受信する手段と
を備えることを特徴とするユーザ端末。

【請求項10】

ネットワークを介して情報提供装置から情報を取得するユーザ端末であって、
前記情報提供装置から、ID、IDに対応する情報、情報提供場所の位置情報、及び、
第1の距離の値を受信する手段と、

前記情報提供場所の位置情報、前記第1の距離の値、前記ユーザ端末の位置情報、及び、
当該ユーザ端末が保持する第2の距離の値に基づいて、当該ユーザ端末が前記情報提供
場所から第1の距離の範囲内に存在し、かつ、当該ユーザ端末が前記情報提供場所から第
2の距離の範囲内に存在するという条件を満たすか否かを判定する手段と、

前記条件を満たすと判定された場合に、前記IDに対応する情報を表示する、又は、前
記IDに対応する情報があることを通知する手段と
を備えることを特徴とするユーザ端末。

【請求項11】

コンピュータを、請求項8ないし10のうちいずれか1項に記載のユーザ端末における
各手段として機能させるためのプログラム。